

●●● 第12回 細胞生理学セミナー

3D-electron microscopy: Applications to biology and medicine

3次元電子顕微鏡法:生物学と医薬への応用

Dr. Sriram Subramaniam

*Center for Cancer Research,
National Cancer Institute, NIH*

2016.5.11 (水)
14:00 - 15:30
@創薬科学研究館
2階 講義室

最近、構造生物学分野が大きく変わりつつありますが、それは低温電子顕微鏡を用いた単粒子解析法という構造解析法が飛躍的進歩を遂げたことによります。博士は、結晶化することなく高分解能の構造解析ができる単粒子解析法を用いて、この方法では最も高い2.2 Åという分解能での構造解析を、 β -galactosidaseについて行ないました。これ以外にも重要な分子や複合体の構造解析も行なっている博士の講演会に是非お越しく下さい。

Matthies *et al.*, 2016, *Cell*
Bartesaghi *et al.*, 2015, *Science*



連絡先

名古屋大学細胞生理学研究センター 阿部 一啓

kabe@cespi.nagoya-u.ac.jp 052-747-6838